

筑志会 春の散策 洗足池

予報された朝の小雨も降らず、晴れた暖かい4月16日(木)

に筑志会 春の散策が 洗足池公園にて行われた。

体調、手術後の療養、急用でのキャンセルなどあったが、

最終的には17名（食事は16名）の参加になった。

参加者の中には 足腰の不調を抱えてる者もいて、

ゆっくりとした散策となった。

洗足池には、それなりに見るところもあるのだが、どちらかとい

うと、歩きながらの久しぶりの仲間との会話が弾んだようだ。

洗足池公演は、池1周が約1.2k.mの公演で、周辺の湧き水

や雨水などをせき止めた池だ。鎌倉時代、日蓮宗の、日蓮

上人が常陸の国に向かう途中立ち寄り、「池で足を洗った」

という伝承から後年「洗足池」と呼ばれるようになったらしい。

日蓮上人ゆかりの「松」、源頼朝ゆかりの愛馬・池月の八幡

神社、また幕末から明治にかけての、かの勝海舟・西郷隆盛

などの歴史スポットが多くあり、歴史に思いを馳せながら、

休み休み、のんびりとした散策でした。





千束八幡神社



1180年に源氏再興の為挙兵した源頼朝が、鎌倉へ向かう途中に宿営して
戦勝祈願したと言われている。



宿営の際、突如、青い毛並みに白い斑点がある野馬が現れ、天地を揺らす

ほどの声で嘶いた。その馬を気に入った頼朝は、池に移る月影のような文様から「池月」と名付け、愛馬にしたそうです。

洗足池弁財天（巖島神社）



水や芸能の神として知られる、市杵島姫命（いちきしまひめのみこと）が祀られています、

勝海舟夫妻が眠る墓所と

西郷隆盛をしのんだ碑





勝海舟は明治32年（1899）に77歳でこの世を去り、遺言によってこの地に葬られてます。その6年後に勝の妻である民子も逝去し、民子の希望で一時別の墓に埋葬されていたそうだが、後に現在の地で海舟と同じ墓に葬られてます。民子さん、怒ってないかな???



勝海舟夫妻の墓



墓所内には勝海舟が「江戸城無血開城」以来親交を深めた西郷隆盛の死を悼み、彼の詩と、その筆跡を残すために自費で立てたという碑があります。

勝海舟記念館



洗足池の風景を気に入った海舟は、晩年この地に別荘「洗足軒」を設け、令和元年にそのゆかりの地に記念館がオープンしました。

咸臨丸の航海のCG映像や彼の生涯をたどる貴重な資料が数多く展示されています。



勝海舟 銅像



御松庵 妙福寺





袈裟掛けの松。



日蓮上人が池のほとりで休息をし、傍らの松に法衣をかけ、池の水で手足を洗ったとされる。



驚いたのは、境内の土に、なんと何本も筍の子が生えていた事である。
ばちが当たるから、誰も取らないのかな〜〜〜！！??

さて、2時間、ゆっくり、たっぷり周ったので、昼食へ向かう

El Lora Palace (エローラ パレス)

エスニック風 本格南インド料理店

男性軍の多くは、まずはビール！！

ドリンク付きで、3,000円なのに、次から次へと料理が出てきて大満足。それぞれ皆さん話が弾んだ！！



非常に好意的だった 店主プレムさん



敬称略で、

棚田、高本、飯田（眞里）、森田、河合、待鳥、原、森藤、須河内、城野
高鍋、高鍋夫人、脇、三宅、福嶋夫人、福嶋

体は衰えたとはいえ、歳に合わせた、ゆったりとした
散策で、本当に楽しかった！！という声が相次いだ。

色々な事情で参加出来なかった友も多いが、

次回は6月28日（日）の志士の会。

次回も多くの友と語り合いたいものだ！